

◆2019～2020年度 SSFC奨学金給付生徒(継続)を紹介します。

奨学金給付生徒の継続審査を先生と校長の意見を聞き、生徒一人ずつ面接して継続を決定しました。先生からは成績と出席状況・学校での生活態度、本人面接では家庭状況の変化を聞き取りました。

■アライン・ランサイ中学校 1人

①パー・ワン・シン(中学2年・男・13才)成績は学級40人中9番に上がった。シンは今、学校でも家でもとてもよく勉強している。(セフティー先生の話)。欠席日数・3日。背も伸びて顔つきも穏やかになった。家庭状況は変わらない。

■フンセン・スワイトム高校 1人

①カウ・ティ(高校1年・女・16才)中学卒業試験の成績は78人の合格者中39番。欠席日数・0 学習態度・目立たないが真面目に勉強している。父母は一生懸命働いているが、生活が苦しいのでティを高校に行かせられない。

■スレイ・ビボケイ中学校 6人

①スーン・ダン(中学2年・男・14才)成績・学級62人中10番。欠席日数・2日 学習態度・真面目でよく発言し、勉強を頑張っている。家庭状況は変わらない。

②ピー・スレイ・トウ(中学2年・女・13才)成績・学級で62人中8番。欠席日数・2日 学習態度・頑張っているので、テストも良くなり順位も上がった。家庭の貧しさは変わらない。兄妹の送金で母と生活している。

③ケツ・ヌーン(中学2年・女・16才)成績・学級62人中18番。欠席日数・7日(デング熱) 学習態度・目立たないが真面目に勉強している。祖母と母の仕送り暮らし。貧しさは変わらない。

④コーン・ティム(中学3年・女・13才)成績・学級で62人中1番。欠席日数・0日 学習態度・活発でよく発言する。テストもいつも1番を取っている。家でも2時間くらい勉強する。貧しいので日曜日は牛の世話のアルバイトしている。

⑤ウーン・ソペア(中学3年・女・16才)成績・学級で62人中5番。欠席日数・4日(風邪) 学習態度・授業に集中している。発言も多い。家庭状況は変わらない。

⑥コン・サイ(中学3年・女・15才)コツコツ勉強している。母親が8月に死亡した。生活は益々苦しくなった。食事の支度を毎日している。3女は高校を卒業してジェムリアップで働いている。

■バコン高校ヴィボケイ分校 2人

①ジェット・ピー(分校1年・男・19才)中学3年次の成績・学級37人中3番。中間テストは450点満点で429点を取った。欠席日数・15日(デング熱) 学習態度・真面目でコツコツ努力する。何事にも積極的に礼儀正しい。生徒と先生の誰からも好かれている。

②リー・ソック(分校1年・女・16才)中学3年の成績・学級37人中5番。欠席日数・0日 学習態度・働きながら勉強も努力している。働きに行ったので面接できなかった。(祖母と妹、私の生活の柱)



パー・ワン・シン



カウ・ティ



左から
ピー・スレイ・トウ、コン・サイ、スーン・ダン、ジェット・ピー、
ウーン・ソペア、ケツ・ヌーン、コーン・ティム



リー・ソック

◇ご支援をお願いいたします。

教育環境を整え、貧しい子に教育の機会を提供し、先生に指導力の向上のお手伝いをしています。SSFCの活動へのご支援をお願いいたします。寄附金のお振込みは、右記からお願いいたします。

■三菱UFJ銀行 神保町支店

口座番号(普) 0968555

■ゆうちょ銀行 00110-2-767497

口座名:公益社団法人 SSFカンボジア

詳しい解説・近況報告はSSFCホームページに掲載(ホームページ: <http://www.ssfc.or.jp/>)しております。ぜひご覧ください。右のQRコードからもアクセスできます。お問い合わせは、TEL:03-6272-5717 FAX:03-3511-5019 E-mail: info@ssfc.or.jp



※活動内容の報告(バックナンバー)はホームページ「によにゅむ通信」にも掲載されますので、ぜひご覧ください。



ញឹម によにゅむは、カンボジア語で「笑顔」という意味です。

によにゅむ通信

2019年12月号 No.24

公益社団法人
Sumita Scholarship Foundation, Cambodia
(SSFC) 代表理事 住田平吉
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-44
第二石坂ビル502
TEL:03-6272-5717 FAX:03-3511-5019
E-mail: info@ssfc.or.jp
ホームページ: <http://www.ssfc.or.jp/>

◆「SSFC授業研究会」の2020年はコンポンチュナン州チューキリー郡の小学校で開催。



左から住田代表理事・コンポンチュナン州のスン・プラム教育長・小林監事

■コンポンチュナン州教育局で2020年度の打ち合わせをしました。

小学校担当のオン・ポーレッ部長の話: 授業研究会は、小学校は州の7郡の全てでやっているが、中学校ではやっていない。ポットロン小学校(コンポントライ村)のあるチューキリー郡は島が多いこともあり、他の郡と比べて教育レベルは低い。今、私が気になっていることがいくつかある。ひとつは、授業が上手な先生は研究会で意見を言わない、教えないのだ。加えて授業が下手な先生は、他の先生の意見を聞かない。だから、いつまでも授業が上手くならないことだ。

住田から: 授業が上手な先生はもちろん、下手な先生でも良い所を見つけて褒めることが肝心です。しかし、ダメなところは明確に指摘して指導しなければ授業はうまくならない。指摘された時に先生たちが「恥をかかされた」と思わないように話せなければ、授業研究会に先生たちが集まらなくなってしまう。私はそれを心配していると伝えた。



オン・ポーレッ部長



■今期の授業研究会は、1～8月までに年間7回開催と決定です。

開催は月の最後の木曜日で、今期は、1/30、2/27、3/26、5/28、6/25、7/30、8/27の予定です。(4月はカンボジアの正月と重なるため開催しません。)

■カンボジア教育省チャップソポンNGO担当部長に住田の日ごろの疑問をぶつけてみました。

「先生の“教科指導”は誰がすることになっているのか？」

先生の管理権は校長にあるが、先生の教科指導は、師範学校で指導されてきた事で十分生徒に教えられると考えている。校長に指導する権利はあるが、実際には指導できない。州によっては教科ごとにチームを作って教え合っている。州・郡教育局に指導するチームもあるが、実際は何もしていない。SSFCにお願いしたい。

□住田から: 校長に指導しても先生には教えられない。現場で教えている先生に直接指導したほうが効果は上がる。そのために、州教育局で現場の先生を指導する組織(例・教育局教科指導部など)を作る事が必要だと思う。

SSFCの指導を受けた優秀な先生を、指導者に任命して州内の先生の指導力の向上を図るのが良いと思う。もちろんSSFCは全面的に協力します」と伝えました。

ホームページ: <http://www.ssfc.or.jp/>

◆2019～2020年度 SSFC奨学金給付生徒を紹介します。

■アライン・ランサイ中学校 新規奨学金給付生徒 1人

①マース・ポン

(中学2年・女・13歳) 4人弟妹の長女。妹は小学校5年、弟は5歳と1歳。母親と5人で暮らしている。父親マン・マウーは結核で2019年7月に死亡した。50歳だった。母親ブン・ソパー(33歳)が弟2人を連れてNGOの手伝いをしている。母親1人の働きで一家5人が生活しているので生活は苦しい。ご飯は3回食べられない日もある。家と土地は父親が残してくれたもの。ポンの成績は学級41人中7番である。数学が好きで勉強を続けたいし、高校へも行きたいと思っている。真面目でしっかり者。自転車は今あるのが使えるので、今年は辞退した。



■スレイ・ビボケイ中学校 新規奨学金給付生徒 9人

①チェン・チャート

(中学2年・男・14歳) 4人姉妹の2番目。姉は結婚している。父母は妹2人を連れてコンボンチュナン州の工場に出稼ぎに行っている。チャートは祖父母と一緒に住んで、ご飯を食べさせてもらっている。父母は1ヶ月5万里エル(12.5\$)送ってくるが、学費に回す余裕はない。成績はとてよく、学級の62人中1番である。数学が得意で高校・大学にも行き先生になりたい夢を持っている。昨年度の欠席はなし。明るく利発そうで笑顔が良い。



②ヘイン・カイ

(中学2年・女・12歳) 5人姉妹の次女。姉は高校1年・妹は10歳・4歳・2歳の3人がいる。両親は貧困のため小学校低学年で学校を退学したので、子どもには教育を受けさせたいと思っている。父親ハン・ヘイ(36歳)は工事場で働き1ヶ月150\$の収入がある。母親オン・コーン(36歳)はお菓子を作って売り、1日2.5\$稼いでいる。カイの成績は学級62人中6番で国語と数学が得意。



③ヒエン・ティーハー

(中学2年・男・13歳) 3人兄弟の長男。父親ニャップ・ティエン(39歳)は1Haの田を持っている。親子5人で9ヶ月食べられ米が採れる。農閑期は工事場で働き、1日6\$稼ぐが毎日仕事が無い。母親ラップ・ミーは身体が悪く働けない。成績は学級62人中2番。性格は無口でおとなしい。



④コン・ティム

(中学2年・男・13歳) 3人姉弟の長男。姉は高校3年生。父親ポー・クオン(50歳)は小学3年で退学した。母親ポッ・(43歳)は小学校に通っていない。父母ともに3人の子どもには教育を受けさせたいと思っている。田を2Ha持ち収穫した米で家族5人1年間は食べられる。母親はゴザを編んで1枚10\$で売れるが月に3枚しか編めない。姉とティムの学費を払うのは大変だが学校に行かせたい。ティムの成績は学級62人中8番。数学が得意。



◆2019～2020年度 SSFC奨学金給付生徒を紹介します。

⑤ソート・カウン

(中学2年・女・14歳) 3人兄妹の3番目。父親は10年前に死亡。母親ブン・コー(42歳)は工事場で働き、月に70\$稼ぐ。

長男(22歳)乾季は工事場で働き、月に150\$稼いでいる。雨季は田の耕作を請け負って働いている。次男は働きながら師範学校へ通っている。カウンの成績は67人中3番。国語が得意。食事の支度を毎日している。



⑥チョム・サ

(中学2年・男・18歳) 7人兄妹の6番目。姉2人は結婚している。兄2人は働いている。高校生の兄と妹(小学生)とサの兄妹が両親と暮らしている。

父親パー・チョム(54歳)は田を2Ha持っている。収穫した米で1年間は食べることが出来る。母親コーイ・ヒム(51歳)は莫座(ござ)を作って売っている。1枚作るのに10日かかり10\$で売る。サの成績は67人中6番。数学が得意。子どもが多く生活が苦しかったので、サは10歳で小学校に入学した。勉強させたいが兄とサの学費を出すのは苦しい。



⑦ティエ・スマイ・パンニャー

(中学2年・男・14歳) 父親ヤン・チーエ(38歳)は病気で働けない。母親はパンニャーが生まれたときに死亡。祖母の家で父親と3人で住んでいる。父親の兄弟からの送金で生活しているので、ご飯は朝と夜の2回の日が多い。祖母は自分の子どもに教育を受けさせられなかったので、パンニャーには学校に行かせたいと思っている。パンニャーの成績は67人中10番。もっと頑張ると約束した。



⑧チョン・サム

(中学3年・男・17歳) 4人弟妹の長男。父母ともに小学校低学年で退学しているので、子どもには教育を受けさせたいと思っている。父母ともに働き者。父親コン・チュン(40歳)は出稼ぎや工事場で働き、田を2Ha買うことが出来た。米が3t採れるので家族6人1年間食べられる。母親リーン・ライ(39歳)は工事場の仕事が無いときは莫座を編んで売る。父母は頑張って働いてサムを大学まで勉強させたいと話したチョンの成績は37人中3番。積極的に行動し、贈呈式では司会をした。田の手伝いや莫座の材料取りをして父母を助けている。



⑨ロン・チョン

(中学3年・女・16歳) 7人兄妹の5番目。長男次男は結婚している。3男(23歳)はバクコン高校3年で、働きながら学校に行っている。4男(20歳)は小学校6年で学校を辞め出稼ぎに行っている。小4と小1の姉弟がいる。父母ともに働き者。父親ローン・ロン'(53歳)と母親コイ・チャ(50歳)は小学校にも入学しなかった。田畑が無く手伝い仕事で2人合わせて1ヶ月140\$稼ぐが子どもが多く、生活は苦しい。子どもの教育に熱心だが高校にはいかせられない。チョンの成績は35人中4番。母親の莫座編みの手伝いもしている。

